

事業報告書

令和3年度

(第2期)

自 令和 3年 2月 1日

至 令和 4年 1月 31日

一般財団法人 大和松寿会

一般財団法人大和松寿会（以下、本財団とする）は、難病、特に呼吸器系の難病を対象に、診療部はその管理・治療に、また、健康管理部も難病の早期発見を意識しての健康診断を進め、本財団一丸となって難病への対応に努め、診療部・健康管理部と連携し事業を展開した。令和3年度においても、新型コロナウイルス感染症の全国的な流行が深刻な問題になる中、地域に根差した医療を行う当診療所として、発熱者への外来対応、新型コロナワクチン接種に取り組んだ。

引き続き、地域医療に貢献し、質の高い医療の提供とその基盤となる経営改善に取り組んでいくこととする。

以下に令和3年度に実施した事業の活動を報告する。

1 事業の概要

(1) 次の施設について、管理及び運営を行った。

- ① 施設の名 称 中央診療所
- ② 施設の所在地 京都市中京区三条通高倉東入榎屋町 58 番地、56 番地
- ③ 代 表 者 理事長 笠松 英子
- ④ 診 療 科 目 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、放射線科
専 門 外 来 喘息・アレルギー、サルコイドーシス・間質性肺炎・肺線維症、膠原病・リウマチ、心臓病、肝臓病、糖尿病、生活習慣病・高血圧、神経内科、総合診療科、睡眠時無呼吸相談外来、禁煙外来、セカンドオピニオン

2 事業活動

(1)〔公益目的事業〕

- ① 呼吸器系の難病あるいは全身性疾患、即ち、喘息、肺炎、間質性肺疾患（間質性肺炎、過敏性肺臓炎、膠原病肺）、サルコイドーシス、睡眠時無呼吸症候群、循環器、肝臓病、膠原病・間接リウマチ、神経疾患、消化器病、アレルギー性疾患など各専門医が診察を担当する専門外来の充実を行った。
- ② 患者の日常生活を支援するため、主治医意見書を作成。また、在宅医療医との連携を行い、診断や経過評価の長期フォローを図った。
- ③ 健康診断で要精査あるいは要治療と判定された受診者を対象に外来診療を健康診断の一環として実施した。
- ④ 精度の高い検査を迅速に実施するために、ここ数年で X 線撮影装置のデジタル化及び CT 撮影装置並びに精密肺機能測定装置、エコー診断装置等を順次更新し、制度・技術の向上に努めた。
- ⑤ 地域の医療機関としての役割とともに、難病の外来管理・治療の専門機関としての活動を展開。北海道から鹿児島まで、全国各地から受診されており、難病診療の中心的

存在としての評価されている。

- ⑥ 社会福祉法に基づく生活困窮者に対する低額又は無料診療並びに厚生労働省指定特定疾患治療研究事業の特定疾患医療受給者証に関わる活動を展開した。
 - ⑦ 新型コロナウイルス感染症が拡大する中、発熱者に対しての外来対応を適切に実施した。
- (2)〔収益事業〕
- ① 難治性疾患・結核性疾患・生活習慣病・職業病などの予防・早期発見・治療を目指した学校・事業所及び一般住民に対する一般集団検診・特殊健康診断及び特殊検査を行うため、来所・出張健診を実施。
 - ② 健康指導として、契約企業の産業医としての産業医活動（職場の安全衛生管理、衛生教育、事業主・衛生管理者に対しての指導・助言、個人の健康相談など）を展開。
 - ③ 事業者からの委託を受け、法令に基づきストレスチェックを実施。
 - ③ かかりつけ患者、関係団体に対して新型コロナワクチン接種を実施。

3 許可・許認可について

- (1) 保険医療機関・保険薬局指定診療所
- (2) 国民健康保険療養取扱機関
- (3) 特定健康診査・特定保健指導機関
- (4) 労災保険指定医療機関
- (5) 労災保険二次健診等給付医療機関
- (6) 広域予防接種実施医療機関
(インフルエンザ・麻しん風しん混合ワクチン 他)
- (7) 主治医（かかりつけ医）意見書記載医療機関
(介護保険制度の利用等に関する相談の実施を含む)
- (8) 結核指定医療機関
- (9) 肝炎治療医療機関
- (10) 肝炎インターフェロン治療医療機関

4 施設基準に関する事項

受理番号	施設基準名
(ニコ)第976号	ニコチン依存症管理料
(がん指)第1882号	がん治療連携指導料
(歩行)第49号	時間内歩行試験
(神経)第164号	神経学的検査
(C・M)第706号	CT撮影及びMRI撮影(CT:16列以上64列未満)
(外後発使)第843号	外来後発医薬品使用体制加算2

5 理事会・評議員会の開催

会議名	開催日	出席者数	主たる議題
第4回 評議員会	R3.3.17	評議員 3名 監事 1名	第1号議案 令和2年度(第1期)事業報告及び 決算報告
第4回 定時理事会	R3.3.17	理事 3名 監事 1名	第1号議案 令和2年度(第1期)事業報告及び 決算報告
第5回 定時理事会	R3.7.12	理事 3名 監事 1名	第1号議案 一般財団法人大和松寿会各規程 一部改正等
第6回 定時理事会	R4.1.12	理事 3名 監事 1名	第1号議案 令和4年度(第3期)事業計画及び 予算案の件(R4.2.1~R4.3.31)
第5回 評議員会	R4.1.31	評議員 3名 監事 1名	第1号議案 定款目的変更の件 第2号議案 理事選任の件

6 施設認定の取得状況

公益社団法人全国労働衛生団体連合会の労働衛生サービス機能評価認定(認定機関3年:
令和3年10月1日付)により認定適合機関の証を得ている。

7 その他本財団の目的達成に必要と認める一切の事業

(1) 今年度の設備更新(令和3年10月1日から令和4年1月31日)

- ① 全身用X線CT診断装置
- ② 内視鏡システム(高輝度光源装置)
- ③ 上部消化管汎用ビデオスコープ
- ④ 画像診断ワークステーション用プログラム(PACS)
- ⑤ スクリーニング用サーモグラフィモニター
- ⑥ 自動分割分包機
- ⑦ 健診システムライセンス増設
- ⑧ 勤怠管理システム

(2) グループ法人(医療法人大和英寿会大和診療所、放課後等デイサービスほほえみ(重
心障害児対象))との連携

- ① 医療・事務職員向けの勉強会や研修業務の連携
- ② 診療材料・医療機器等の共同交渉
- ③ 法人運営業務の集約化
- ④ 医療・事務職員の派遣に関する連携

⑤ 患者・受診者様に対する利便性の向上に関わる全ての取り組み